

AAAL（活性化連合）活動報告会レポート

AAAL 情報委員会

初野 忠之

【概要】

2007年4月11日(水)に東京都港区にあるメルパルク東京にて“AAAL（活性化連合）活動報告会”が開催されました。報告会には、同連合に加盟する各団体の代表をはじめ、事務局、そして各団体に加盟する企業及びマスコミ関係の方が約160名程集まりました。また、経済産業省及び国土交通省の方も来賓として参加されました。



<報告会内容>

- 14:00～ AAAL 代表 住野氏 挨拶
- 14:10 経済産業省 自動車課 課長補佐 廣瀬氏 挨拶
国土交通省 自動車交通局 技術安全部 整備課 課長補佐 春原氏 挨拶
- 14:20～ 昨年度の活動報告（APARA 事務局長 滝沢氏）
- 14:30～ 本年度の活動内容発表
- ・ コンプライアンス委員会 山田氏（APARA）
 - ・ トレンド開発委員会 金子氏（JAAMA）
 - ・ イベント委員会 中野氏（NAPAC）
 - ・ 情報委員会 初野氏（APARA）
 - ・ 環境委員会 木村氏（JFA）



【AAAL 代表 住野氏コメント内容】

昨年はこの団体が発足したばかりで、方向性を見出したにすぎなかった。今年はテーマ毎に委員会を設置して団体活動に取り組んでいく。新車販売台数が低迷し、アフターマーケット業界も厳しい状態である。加盟しているメーカーさんの中にはメーカーOEMを行っている会社さんもあるが、OEMもあわせて車業界全体を活性化させなければならないと考



えている。また、団体として、それぞれが手を取り合って様々な問題を乗り越えていかなければならない。それにより、日本におけるカーライフ文化を育み、世界に広げていくようにしたい。

【各委員会報告】

コンプライアンス委員会

コンプライアンスへの取組みは、時代のニーズであり業界をあげた取組みが必要になってきている。ここでの活動を通じて、製販双方が協力し合い、よりよい商品を作り、活性化していきたいと考えている。



トレンド開発委員会

新車販売の不振やガソリン代の高騰、若者の車に対する興味の希薄化が問題点としてあげられる。この委員会では、流行を先取りし、ユーザーに夢を与えていきたい。また、女性など新たな顧客層の開拓などを行う事で、アフターマーケット市場活性化の為に活動を行っていききたいと考えている。



イベント委員会

イベントを通じてこの団体の活動のPRや、認知度の向上、アフターマーケットに対する理解度の促進に努めたいと考えている。外部へのPRという事だけでなく、内部にも目を向け、インナー向けにもイベントを行いたいと考えている。

情報委員会

アフターマーケット業界情報に対する各方面からのアクセスを容易にするような活動を行っていききたい。団体内にて情報収集や情報交換を行い、それをもとに各所に向けて情報開示を行っていく。そのツールとしてはホームページをはじめ、各種マスコミ媒体などを活用していきたい。

環境委員会

業界内における環境に対する意識の向上と発想の転換を図っていききたい。それには、各加盟団体に部会を設置していただくとともに、処理工場や業者との情報交換、製販双方の現場の視察、リビルト・リユースに関する理解を深めていききたいと考えている。